

# 国立研究開発法人土木研究所 経験者採用職員（総合職）公募

（流域水環境研究グループ 自然共生研究センター

主任研究員又は研究員）

**職名：**流域水環境研究グループ 自然共生研究センター 主任研究員又は研究員

**勤務場所：**国立研究開発法人土木研究所 自然共生研究センター（岐阜県各務原市）

**募集人員：**1名

**採用予定日：**令和8年10月1日以降（着任日は応相談。ただし、令和9年4月1日には着任すること）

**応募締切：**令和8年7月17日（金）17時必着

なお、応募があった段階で随時選考を実施し、採用者が決まった場合には、応募締切の前に募集を締め切る場合があります。

## 採用後の位置づけと定年制への移行

任期採用にあたっては、定年制での雇用を前提とします。なお、当面の任期は3年間とし、本人の意思等を確認した上で定年制に移行します。

**募集の背景：**地球温暖化に伴う気候変動の影響等により河川生態系を取り巻く環境は大きく変化しており、生物多様性の保全・回復に資する科学的知見の重要性が一層高まっています。とりわけ、河川生態に関する研究においては、現地調査に基づく実証的研究と、蓄積されたデータを活用した定量的解析を統合し、長期的視点から評価を行うことが求められています。

土木研究所ではこれまで河川生態に関する研究を継続的に進めてきましたが、研究課題の高度化・多様化に伴い、研究を主体的に企画・推進できる経験豊富な研究者の参画が不可欠となっています。

本募集では、河川生態を対象とした研究において十分な実務経験を有する研究者を迎え入れ、当該分野の研究を一層発展させるとともに、将来的な研究基盤の強化に資することを目的としています。

**職務内容：**1) 河川環境の保全・創出に関する研究開発  
2) 行政等への技術支援  
3) 開発技術の普及

応募条件：1) 博士の学位を有する者

2) 業務の遂行に必要な日本語能力を有する者

3) 河川生態学に関する専門的知識と研究実績を有する者

4) アウトリーチ活動として研究の内容を分かりやすく伝える活動に意欲がある者

5) 着任時に研究者として通算 10 年以上の経験を有すること

(大学院在籍期間を含むが、主体的に研究を遂行した期間に限る)

6) 採用予定日現在において、国立研究開発法人土木研究所職員就業規則第 47 条に定める定年年齢に達しない者 (同規則附則 (令和 5 年 3 月 2 8 日規程第 3 5 号) 第 2 条により令和 8 年度における定年年齢は 6 2 歳)

7) 生態系評価や生態系サービス・ディスプレイサービスに関する研究実績を有することが望ましい

8) 行政に対する技術的な指導や相談の経験を有することが望ましい

上記 1) ~ 6) のすべてを満たすことを条件とします。7) ~ 8) を満たす場合には優位に評価します。

待遇：※令和 8 年 4 月時点の内容

①勤務日・勤務時間：月～金曜日 8:30～17:15 (フレックス制度あり)

②給与等 (令和 8 年 4 月 1 日現在の国立研究開発法人土木研究所給与規定に基づき算出)

月給：【主任研究員】46 万円程度～ (学歴や職歴により決定)

※地域手当、役職手当含む

【研究員】36 万円程度～ (学歴や職歴により決定)

※地域手当含む

その他手当：時間外勤務手当、支給要件を満たした場合は、扶養手当 (子一人あたり：13,000 円など)、住居手当 (最大 28,000 円) 等の各種手当が加算されます。

賞与 (期末手当、勤勉手当)：年 2 回 (6 月、12 月)

昇給：年 1 回

年収の例：

・上記で採用された場合／【主任研究員】760 万円程度 【研究員】610 万円程度

・35 歳／770 万円程度

・40 歳／800 万円程度

・45 歳／830 万円程度

※ 期末手当、勤勉手当を含む年収例です。

※ 時間外勤務手当、扶養手当、住居手当等の各種手当は除いています。

※上記の例は、モデルケースを示したものであり、実際の給与額は関係規程等に基づき決定します。

③空きがある場合には、公務員宿舎へ入居可能

④年次休暇：5 日 (令和 8 年 10 月 1 日採用の場合)。

毎年 1 月に 20 日付与 20 日まで。翌年に繰り越し可能。

⑤特別休暇：夏季休暇 3 日間の他、結婚、出産、忌引等の場合

⑥子育て支援制度：土木研究所は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定 (く

るみん認定)を受けており、仕事と家庭(育児)の両立に向けた制度が充実しています。

**女性活躍推進:** 土木研究所は女性活躍推進行動計画に基づき、女性研究職員の積極的な採用を進めています。

**選考方法:** 書類審査、適性検査、選考試験(面接等)に基づき、応募条件を満たすものの中から、応募条件に掲げた知見、実務・研究経験、職務内容の理解度、職務遂行意欲に最も優れた者を選考する。

**提出書類:** 様式自由、書類は全てA4サイズ、

- (1)履歴書
- (2)これまでの業績の概要(A4版 2枚以内)
- (3)業績リストと代表業績(5件以内)
- (4)職務に関する本人の抱負(A4版 2枚以内)
- (5)卒業証明書(最終学歴)
- (6)成績証明書(最終学歴)

なお、応募書類は返却しません。

**その他:** その他記載のない事項については国立研究開発法人土木研究所職員就業規則ほか諸規定の定めによる。

**書類提出先、問合わせ先:**

〒305-8516 茨城県つくば市南原1番地6

国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課 経験者採用担当宛

封筒に「流域水環境研究グループ 経験者採用職員応募書類在中」と明記の上、

書留で郵送して下さい

TEL:029-879-6751 E-mail:saiyou-kikaku(a)pwri.go.jp

※ メールアドレスの(a)は@に読み替えて下さい。

以上